

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認 2019年 8月 29日

東京都作業部会確認 2019年 9月 5日

事業名 コントラクターの採用

案件名 会場における IT 機器運用保守に関する調達

確認の視点	東京都の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・大枠の合意に基づく、パラリンピック経費である。 ・経費分担については、大枠の合意及びそれに基づき計上された予算内である。 ・発注予定金額は、テクノロジーの V3 予算内であることを確認した。 	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<ul style="list-style-type: none"> ・組織委員会は大会においてテクノロジーサービスの提供及び運営に関する責任を持ち、IOC や各 FA など、多くの関係者と調整し、コストを削減しながら準備を進めている。 ・本案件は、組織委員会が調達した IT 機器（PC、プリンタ、サーバ及びそれらの周辺機器）について、テストイベントから大会期間後までの期間における設置、運用保守、撤去等に関する業務を実施する IT エンジニアを指名競争入札で調達するものである。 ・以上より、本案件についても、引続き、組織委員会が一括して執行することが効率的・効果的である。 	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・テストイベント及び大会本番の運営を円滑に進めるため、PC・プリンタ等の IT 機器の設置・運用・撤去を確実に実施することが必要である。 ・大会本番については、業務が複数会場で同時進行することから、大量の人員を確保する必要があり（ピーク時で約 200 名）、早期に人員確保を開始する必要がある。 ・テストイベント期間中から大会準備期間、大会期間までの業務を継続的に実施する体制を構築するため、組織委員会が単独で調達する IT マネージャについては、2019 年 10 月から、IT エンジニアについて 2020 年 2 月から順次業務を開始する。入札を同時に実施するため、今般、本案件を発注する。 	開催都市契約大会運営要件

	<p>効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単価については、必要スキルを元に複数社からヒアリングを行った上で、土日祝日や早朝深夜勤務が想定されることや短期間で大量の人員を確保する必要があることを考慮し、設定していることを確認した。 ・必要人員、期間については、テストイベント（Wave 1）での実績をもとに、機器配備計画の機器数、会場整備及び競技スケジュール等に基づき、積算されていることを確認した。 	
	<p>納得性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人員計画については、過去大会の知見のあるパートナーからの情報をもとに作成していることを確認した。 ・各 IT 機器について、専門スキルを持った人材を期間ごとに配置する場合、コストが割高になるため、Wave 1 の実績をもとに、オンサイト保守とリモート保守を組み合わせ、コストの最適化を図っていることを確認した。 ・今後、総合評価方式による競争入札を実施するが、設定した予定価格の中で、より効率的なサービス提供が可能な企業を採用し、効果的な事業実施とコスト削減に引き続き努めていただきたい。 ・一部会場のみ提案の採用など、複数社と契約を実施するにあたっては、必要人員の確保が予算を上回らないよう調整し、予算内での適正な執行をすること。 ・費用分担については、今後、実際の人員配置等を考慮して、都が負担する額を確定するものとする。 	
<p>その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・大会成功に向けて、大会開催都市としての責任を持つ東京都が大枠の合意に基づき確認した結果、本案件の経費を公費で負担することは適切と考えられる。 	

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。